

課題名	大腸癌の治療成績に関する単施設観察研究
承認番号	2018-80 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 外科 氏名 渡部 顕
研究期間	(西暦) 2019 年 1 月 ~ (西暦) 2024 年 3 月
研究の意義・目的	大腸癌ガイドラインが示されてはいますが各治療法の選択や、その長期成績に関しては確立されていない点も多く、当院における大腸癌の治療成績を検討することで、各治療法の有効性と安全性を明らかにすることが本研究の目的です。
研究の方法 (対象期間含む)	2005 年 1 月から 2024 年 3 月までで当院外科で大腸癌治療を行った症例について術前治療、術後治療を含めた周術期治療、再発治療について現状を把握します。また治療でのその短期成績、長期成績の集積を行い、治療の有効性と安全性を検討し、最適な大腸癌治療を明らかにします。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	当院における大腸癌の現状把握と治療成績を把握する目的で、下記の情報を利用します。研究対象者の氏名、イニシャルは本研究の調査項目に含まれず、データベースは、本研究にかかわる研究者以外がアクセスできないよう管理・保管にとめます。データは匿名化し、連結表 は施設内で厳重に管理します (管理責任者：外科 渡部 顕)。
利用又は提供する 試料・情報の項目	背景情報：年齢、性別、既往歴、併存疾患、身長、体重など、 血液検査、生理機能検査、画像検査結果：胸部～骨盤 CT、腹部・骨盤 MRI、PET-CT 検査、下部消化管内視鏡検査、注腸二重造影検査など 腫瘍マーカー：CEA、CA19-9 術前診断 (TNM 分類) 周術期治療の種類 周術期治療の種類 化学療法：レジメン、投与期間、DI、全グレードの血液・非血液毒性総投与量 放射線化学療法：レジメン、総照射量、併用化学療法の DI、全グレードの血液・ 非血液毒性 術前治療 (化学療法、放射線化学療法) の効果判定 (RESIST に準拠) 手術情報、術後合併症発生の有無： 開腹開始から手術終了 (閉腹) まで (CTCAE v4.0-JCOG) その他の Grade 3 以上の合併症

	<p>病理所見</p> <p>遠隔転移の有無、程度（B群のみ）</p> <p>予後情報（局所再発率、無再発生存期間、全生存期間）</p> <p>再発後の治療情報</p>
<p>試料・情報を 利用する者の範囲</p>	<p>外科 渡部顕、および外科医師のみ</p>
<p>試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)</p>	<p>外科 渡部顕</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 外科 氏名 渡部顕 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101</p>